

健やかに

◎男の子

小笠原 明希(勝宏・曜/両沼)

三浦 暁介(祐介・成子/共新)

泉山 優真(一馬・成美/平長)

田村 陸(智弥・由希/山後)

工藤 喜市(哲・光世/荒屋)

◎女の子

中村 愛花李(裕二・咲子/上寄木)

立花 世莉(亘・有希/南平笠)

橋本 彩(敏・尚美/新町中央)

井上 楓(学・久美子/大石平)

上山 寧音(孝志・江里花/南寄木)

工藤 衣千花(奨・友紀/南平笠)

田村 香(陵・好/山崎)

坂井 愛衣菜(創一・来衣愛/山後)

高橋 美結(良・智子/中平笠)

お幸せに

日戸 孝大 / 渋川

遠藤 茜 / 帷子

佐々木 誠 / 土沢

鈴木 瞳 / 野駄

米田 和樹 / 盛岡市

高橋 菜摘 / 北寄木

鎌田 正也 / 館腰

前川 理紗 / 滝沢村

渡邊 徳也 / 山形県

佐々木 郁子 / 松尾

安らかに

小野寺 茂 61歳 上関

角館 登 66歳 石名坂

山本 精市 91歳 兄畑

山本 スヅエ 83歳 新町中央

遠藤 春 80歳 両沼

仙木 光枝 58歳 南寄木

山本 一 72歳 館沢

伊藤 邦夫 62歳 高宮

杉澤 ミエ 85歳 時森

昆野 千代治 85歳 上寄木

田村 茂 79歳 野口

立花 ヨネ 80歳 畑1区

高橋 タケ 94歳 下平笠

佐々木 ミツ 84歳 駅前二区

竹田 八重 88歳 大石平

立柳 修 40歳 上野駄

関 廣道 80歳 石名坂

中軽米 マキ 79歳 寄木新田

高橋 昭次郎 86歳 大泉

八幡 ミコ 96歳 館市

北口 リサ 101歳 浅沢第1

工藤 善五郎 85歳 両沼

畑 正次郎 92歳 畑

遠藤 岩男 59歳 松久保

※掲載は届け出順で、届け出人が希望した場合だけ載せています。(敬称略)

■人口の動き【10月31日現在 ()は前月比】

地区	人口	世帯数
西根地区	16,939 (-15)	6,265 (±0)
松尾地区	6,231 (-8)	2,361 (±0)
安代地区	4,964 (-13)	1,887 (-3)
合計	28,134 (-36)	10,513 (-3)
男性	13,577 (-17)	
女性	14,557 (-19)	
出生	15	死亡 29
転入	33	転出 55

■交通事故発生件数など ※累計は1月からの合計

項目	10月	累計
人身事故	6	42
物損事故	50	484
負傷者	6	56
死者	1	4
飲酒運転	0	4
火災	0	8
救急	114	982

No.99

広報クイズ
12月5日号の問題

名誉市民の江間章子さん。
ことしは生誕〇年

正解者の中から抽選で3人に500円分の図書カードをお贈りします。

◎応募方法 はがき、FAX、メールに「答え、住所、氏名(ふりがな)、年齢」を書いて応募してください。答えのほかに、広報の感想や意見などを必ず書き添えてください。紙面づくりの参考にさせていただきます。

◎応募先 八幡平市役所「広報クイズ係」 ☆はがき〒028-7192(住所不要)

☆FAX: 75-0469

☆メール: koushitsu@city.hachimantai.lg.jp(タイトルに「広報クイズ」と入力)

◎応募期限 12月23日(月) 消印有効

◎第98回の正解 17人 ◎応募者数 12人 ◎正解者数 12人

◎当選者 三浦勝江さん(大更)、佐々木瞳さん(大更)、池田佐江子さん(松尾寄木)

MUSEUM 博物館 だより

博物館 TEL63-1122・FAX63-1123

守り、そして伝える

市博物館の使命

年の瀬が近づいてきました。ことしの事業について、多くの市民の皆さまのご支援、ご協力をいただきましたことを心からお礼申し上げます。

歴史や文化、芸術などというのは、人が生きていくためには必ずしも必要となるものではありません。しかし、人が人間らしく生き、未来を自ら創造していくためには欠かすことができないものではないかと思っています。

博物館の活動は、スーパーや薬局などのように毎日皆さまの生活に必要となるものではありません。ですが、いざ、地域の歴史、文化が何らかの要因で消えてしまうかもしれないといった危機に直面したとき、それら歴史、文化を守っていくのは、まぎれもなく地域博物館の役目であると考えています。

自分たちのアイデンティティー(独自性、存在

意義)、ふるさとの心よりどこを守っていくこと。それらは、すぐには成果が見えづらいものかもしれませんが、とても大切なことです。いつもは身近にありすぎて、ついついないがしろにされてしまうもの、いざ無くしてしまったとき、失ってしまったものの大きさに気付くことでしょうか。そうなるようになってからでは遅過ぎるのではないのでしょうか。

ふるさとの歴史、文化を情報発信

ふるさとの誇りや文化を、守り、伝える。市博物館は、これからも地域の大切な歴史、文化を守り、そして、魅力を発信し続けていきます。どうか来年も市民の皆さまの変わらぬご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

(市博物館職員一同)



市博物館の職員

LIBRARY 図書館 だより

図書館 TEL75-1700・FAX75-1701

期間限定で貸出数が10冊に

読書を楽しむチャンスです

年末年始の長期休館を前に、貸出冊数の上限を10冊までとします(視聴覚資料および松尾・安代公民館図書室の資料を除きます)。

▶期間 12月14日(土)から12月27日(金)まで

▶年末年始の休館日 12月28日(土)から平成26年1月3日(金)まで

※資料の返却は、返却ポストをご利用ください。

読書マラソンラストスパート

読書マラソンは、26年1月9日(木)で終了します。期日までに、レシートファイルの提出をお願いします。

冬休み工作教室を開催します

ペットボトルを使った工作教室を開催します。詳しくは、図書館へお問い合わせください。

▶日時 26年1月9日(木)、午後1時から

▶場所 市立図書館会議室

▶定員 児童先着12人(保護者同伴可) ※定員になり次第、締め切ります。

新着図書などの紹介

書名	著者名
私は負けない	村木 厚子
やさしく解説はじめての消費税	平林 亮子
子どもと親のためのワクチン読本	母里 啓子
大江戸ドクター	和田 はつ子
黒書院の六兵衛 上・下	浅田 次郎
ジャーニー・ボーイ	高橋 克彦
すばらしい日々	よしもと ばなな
感染症とたたかった科学者たち ※	岡田 晴恵 ほか
やさしくわかる放射能 ※	山村 紳一郎 ほか

(書名の後ろに※が付いているものは、児童書です)